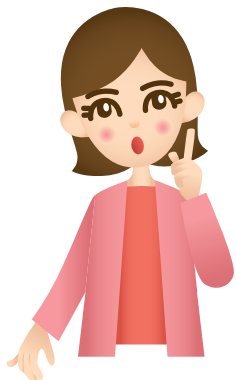


学校で具合が悪くなったときは？



学校で具合が悪くなったときはどうすればいいですか？

● 急に血糖が下がったとき

自分で血糖値をはかりキャンデーやブドウ糖錠を食べます。それでも具合が良ならないときは、先生に伝えますので保護者と相談し、次の対応を決めてください。キャンデーやブドウ糖錠は携帯していますので、自分で食べられない場合は口の中にブドウ糖錠を入れてください。

ふだんよりたくさん運動したときや食事やおやつを予定していた時間に摂れなかった場合は低血糖に要注意です！



● 熱が出てしまい食欲がない

高い熱はインスリンの効き方を弱くするので食べなくても血糖は高くなります。インスリン注射は勝手にやめないでください。血糖測定は普段より多めにします。昼食が食べられなかった場合や吐いてしまったときは保護者に連絡をしてください。

● お腹を痛がって下痢をしています

発熱と同じ対応をしてください。嘔吐がない限り普段と同じように注射もさせてください。ただ、お腹を痛がって食べられないときは保護者に連絡をし、病院受診やインスリンの量を減らすなど対応を相談してください。

低血糖で意識がなくなった場合やけいれんが起こった場合のためにグルカゴン注射を保健室の冷蔵庫に保存しておくことが望ましいです。グルカゴンとはインスリンとは反対に血糖値を上げる働きをするホルモンです。看護師などがグルカゴン注射をするという場合もあります。